

山高しげり しげり 評論家、婦人運動家。明治三十二年一月五日三重縣津市生れ、昭和五十二年十一月十三日歿（一八九一—一九七〇）。本名茂。著作『山高しげり』(茂)、山高しげり、筆名茂里子。東京女子高等師範學校中退。大正九年國民新聞社入社、次いん主婦之友社に勤務。十二年婦人參政權獲得勳成同盟會を結成。昭和十七年大日本婦人會理事。戦後は地婦連（全國地域婦人団体連絡協議会）會長、全國米七人団体協議會（全米米七人協議會）事務、三十七年參議院議員。著作『マコトとレクリエーション』(他三名合著・垣内芳子編、昭和二十四年五月)『社會教育連合會編「女性新書」』、隨想集『山高しげり』(昭和五十七年七月)『二十八日牧羊社』、大正七年二月から八年一月までの日記『溶岩流—若き日の山高しげり』(山高良編、昭和五十八年十一月十日ドメス出版)。

